

やさいレポート（令和7年9月号）

だいこん

発行日：令和7年9月5日

1. 卸売価格の動向

○140 円/kg（9月2日）

➤ 平年比：103%

○9月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○236 円 /kg

（8月8日全国平均）

➤ 前月比：108%、平年比：120%

➤ 東京：231 円（1本）

➤ 大阪：283 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：3/20（前月 7/20）

➤ 大阪：2/10（前月 2/10）
（機構調べ）

3. 家計消費動向

○172g/人（7月全国平均）

➤ 前月比：96%

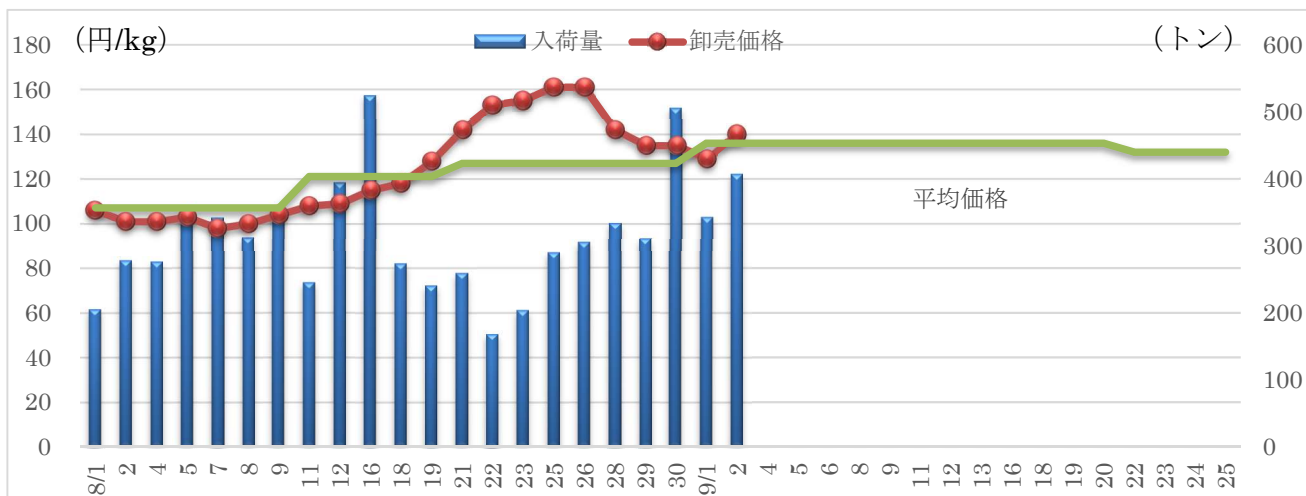
➤ 前年同月比：90%

○3,415g/人（2024 年年間）

➤ 前年比：96%

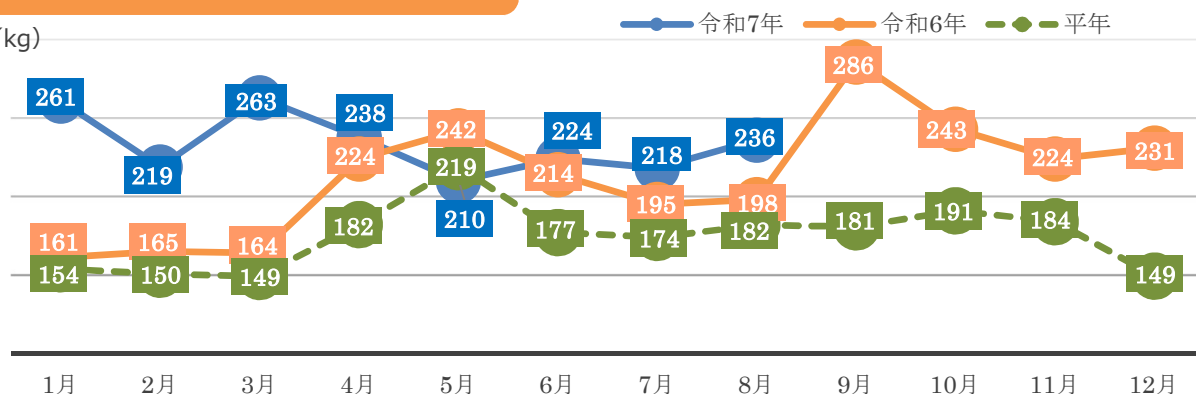
（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移

（円/kg）



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県JAおいらせ (8/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
石川県JA金沢市 (8/28)	減少	平年並み	早い	－
福井県坂井市 (8/22)	減少	－	－	－

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



石川県 JA 金沢市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (9/6~10/3)

週 別 の 天 候				
9/6~9/12	北・東・西日本では、天気は数日の周期で変わって来よう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/13~9/19	北・東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/20~10/3	北・東日本と西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

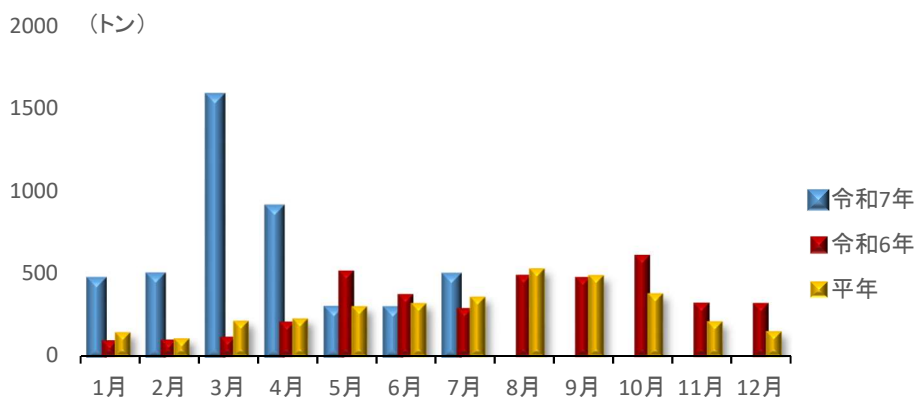
○486 トン (7月輸入量)

➤ 前年同月比：173%

○輸入先国ベスト3

1 位 中国	455 トン
2 位 豪州	23 トン
3 位 ベトナム	4 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月は、北海道産は各産地からの入荷が出揃う。中旬以降、7月の高温と干ばつの影響を受けた圃場からの出荷となり、肥大不足、品質不安定から高値で推移した。

9月は、北海道産、青森産の入荷となるが、引き続き、高温・干ばつの影響が続く。さんまの水揚げによっては業務筋の引き合いが強くなる。出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793